

**好評既刊**

# ベストセレクト集

各集(4冊)3,600円 / 1冊900円

## 第1集 定年帰農 — 自然と暮らす本当の人生へ

「これからの新しい生き方は都市ではなく農山漁村、地域とコミュニティにある」とアピールし、「定年帰農」「ふるさと回帰」の大きな社会潮流をまき起こしたシリーズ。

- 定年帰農 パート1 6万人の人生二毛作
- 定年帰農 パート2 100万人の人生二毛作
- 団塊の帰農 それぞれの人生二毛作
- 定年帰農2006 地域に生きる「もうひとつの人生」

執筆◆坂本龍虹、高野 孟、佐藤 誠、大橋土百 ほか

## 第2集 スローライフ — 手づくりの暮らし

スローライフとは人と人、人と自然のつながりが実感できる生き方。都市の暮らしに「農」を呼び込み、余暇には「村の暮らし」を体感。都市と農村を行き交う暮らしから定住まで。

- 新ガーデンライフのすすめ 庭、里山、鎮守の森
- 日本的グリーンツーリズムのすすめ 農のある余暇
- 日本的ガーデニングのすすめ 農のある庭
- 田園住宅 建てる 借りる 通う 住まう

執筆◆白井 隆・温紀、佐藤 誠、内山 節 ほか

## 第3集 地方再生 — 幸福の地域経済学

仕事も予算も中央からの配分を待ち受ける時代は終わった! 「足元の需要」に応じて新たな仕事をおこしつつ、「自給する経済」、「相互扶助の経済」、「地域が元気になる経済」をめざす。

- 土建の帰農 公共事業から農業・環境・福祉へ
- 不況だから元気だ 小さな消費で優雅な暮らし
- 帰農時代 暮らの元気で「不況」を越える
- 田園工芸 豊かな手仕事の創造

執筆◆米田 雅子、森永 卓郎、多辺田 政弘 ほか

## 第4集 地元学 — 個性をつかみ、個性を生かす

地元学とは「ないものねだり」ではなく「あるもの探し」。タテ割り中央集権構造で見失っていた地域のつながり、足元の生活資源の住民自身による取り戻しから、自治の再生へ。

- なつかしい未来へ 農村空間をデザインし直す
- 地域からのニッポン再生 農的暮らしの構造改革
- 地域から変わる日本 地元学とは何か
- 自然とともに平和をつくる

執筆◆結城 登美雄、吉本 哲郎、中村 哲 ほか

## 第5集 食育・スローフード — 食を変える、食で変える

食でつながる人と人、人と自然の関係はもっと豊かで楽しいものであったはず。「自然—農—食—人間」のつながりの環を取り戻そうと始まった、食と農、まちとむらの向かい合い。

- おとなのための食育入門 環を断ち切る食から環をつなぐ食へ
- 食の地方分権 地産地消で地域の自立
- ナチュラルライフ提案カタログ
- 孫よ 土と遊べ、ふるさとに学べ

執筆◆結城 登美雄、島村 菜津、増田 寛也 ほか

## 第6集 江戸 — 未来社会の原点に学ぶ

「百姓は生かさず殺さず」の暗い史観をはなれて江戸をみると、コモンズ、遊び日、地割慣行など、21世紀に生かすべき(自然—人間—社会)の自治・民主主義が見えてくる。

- 21世紀は江戸時代 まちむら・自然の再結合
- すべては江戸時代に花咲いた
- 自給ルネッサンス 縄文・江戸・21世紀
- 暮らしが景色をつくる ニッポン型環境形成の源流

執筆◆川勝 平太、渡辺 京二、石川 英輔 ほか

## 第7集 食も遊びも — むら通いの愉しみ

高GDPを達成しながらも、不安と閉塞感ただよ日本にあって、いまなお元氣な「小さなむら」を探究—自然に根ざした食と住まいのほんもの豊かさ、仲間と寄り添い励まし合う日々。

- 小さなむらの「希望」を旅する
- 畑カフェ 田んぼレストラン はじめてなのになつかしい
- 山・川・海の「遊び仕事」
- よみがえる廃校 「母校」の思い出とともに

執筆◆澄川 嘉彦、千葉 しのぶ、安室 知、山下 裕作 ほか

## 第8集 若者たちの新しい生き方、新しい仕事

親たちが知らぬ間に悪化していた若者の雇用・労働。極限にまで部品化された都市・企業での労働に見切りをつけ、農村女性・高齢者の自給と相互扶助のネットワークに合流する若者たち。

- 青年帰農 若者たちの新しい生き方
- グリーンライフが始まった! 教育が、若者が、地域が変わる
- 若者はなぜ農山村に向かうのか
- 田園・里山ハローワーク 希望のニート・フリーター

執筆◆藤本 敏夫、高野 孟、塩見 直紀、辻 信一 ほか

## 第9集 脱グローバル化・脱格差社会

国家のために米はつくらず、食の未来を国にゆだねず。消費者・生産者がともに当事者となる国内版フェアトレード「自治の米」で、小農切り捨ての新自由主義農政に地域から対抗。

- 脱グローバル化 「手づくり自治」で地域再生
- 脱・格差社会 私たちの農的生き方
- 農的共生社会 自治と自給で「格差」を超える
- いま、米と田んぼが面白い 「消費者」から「当事者」へ

執筆◆結城 登美雄、山下 惣一、太田 昌国、小田切 徳美 ほか



自然と人間を結ぶ

**農文協** (社)農山漁村文化協会  
http://www.ruralnet.or.jp

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 (価格は税込み。改定の場合もございませう) \*2008年2月現在のものです。  
TEL.03-3585-1141 FAX.03-3589-1387 \*お申し込みは書店もしくは農文協へ

## ご注文書

※該当する□を  
チェックしてください。

〔注文専用フリーダイヤル(通話料無料) ☎0120-582-346(受付時間:平日のみ9:00~18:00(携帯・PHS不可))  
フリーファックス(送料無料) ☎0120-133-730(受付時間:毎日24時間受信可能)〕

<input type="checkbox"/> 『増刊現代農業』定期購読(年間購読料3,600円) 部	
<b>増刊現代農業セレクト</b> ■各集(各4冊 定価3,600円)	
<input type="checkbox"/> 全9集(全36冊 定価32,400円) ( )セット	<input type="checkbox"/> 第1集( )セット <input type="checkbox"/> 第4集( )セット <input type="checkbox"/> 第7集( )セット <input type="checkbox"/> 第2集( )セット <input type="checkbox"/> 第5集( )セット <input type="checkbox"/> 第8集( )セット <input type="checkbox"/> 第3集( )セット <input type="checkbox"/> 第6集( )セット <input type="checkbox"/> 第9集( )セット
<input type="checkbox"/> 単品注文( ) 部	
お名前	ご住所(〒 - )
ご担当者	
TEL.( ) -	E-mail